

泊村老人ホームむつみ荘広報

アシルとまり

アシルとはアイヌ語で新しいという意味です。

手打ちの蕎麦に笑顔こぼれる

10月24日手打ちそばのイベントを行いました。株式会社LEOC様によるそば打ちの実演を見たり、利用者が包丁を握り蕎麦切り体験もしました。「昔は家に石臼があって、そば粉を自分で挽

いていたんだ」と懐かしんでいました。その日の昼食に打ちたてのそばが提供され、天ぷらと一緒に新そばの味を楽しんでいました。



〒045-0202

古宇郡泊村大字茅沼村711番地3
社会福祉法人 黒松内つくし園
泊村老人ホーム むつみ荘
TEL (0135) 65-2255

発行責任者 施設長 高橋 英俊
編集発行 むつみ荘広報委員会

面会等についてのお願い

10月1日より御家族のみ、居室での面会が可能となりました。今まで通り事前の予約が必要となつておりますので前日までにご予約をお願い致します。併せて、外泊も可能となりましたので、こちらも前々日まで

にご予約をお願い致します。来荘される方はマスクの着用も引き続きよろしくお願いいたします。御家族の皆様には何かと御不便をおかけしておりますがご理解ご協力を宜しくお願い致します。

感染症拡大防止に
ご協力ください



介護の質向上の為に

株式会社光洋様を講師としてお招きし、内部研修を行いました。8月29日「正しいオムツの当て方」の研修会を行い、実演を交えて正しいオムツの当て方や、陰部洗浄の仕方を学びました。利用者ひとりひとりの身体的特徴を理解し、その人に合ったおむつの当て方をする事が大切ということを学びまし

た。9月28日には、「褥瘡について」の研修が行われ、なぜ褥瘡は出来てしまうのか、褥瘡が出来ない様にするにはどのような予防をしたら良いかを学びました。むつみ荘では褥瘡の予防が以前より課題となっていたため、今回の研修で褥瘡に対する理解をより深めることができたと思います。



原子力防災

10月25日、北海道原子力防災訓練・広域避難訓練が行われ、黒松内町にある同法人湯の里・黒松内への避難をしました。利用者4名と職員5名が参加し、車椅子の利用者は施設車両で、その他の方は大型バスで避難しました。利用者が参加する訓練は、4年ぶりとなり「私達の避難先が確認出来て良かったね」と初めて参加した利用者は自分の避難先の確認ができ安心していました。



秋のお彼岸おはぎ作り

9月22日秋のお彼岸におはぎを作りました。お手伝いしていただいた利用者は「久しぶりにやるからきれいに丸められるかね?」「お米はそんなに潰さないで、あんにはもっと塩を入れたら甘味が出る」と職員にアドバイスしながら楽しんで調理されました。「見た目は悪いけど美味しいよ」とおやつの時間時、美味しく頂きました。



入居状況

【特養】 2023.10.25

市町村	入居	市町村	入居
泊村	23名	平取町	1名
岩内町	16名	黒松内町	2名
共和町	10名	積丹町	1名
寿都町	1名	八雲町	1名
余市町	3名	合 計	58名

ショート	名
岩内町	1名
八雲町	1名
合 計	0名

※入居定員数60名
(ショートは空床利用)

【養護】 2023.10.25

市町村	入居	短期
泊村	20名	10名
共和町	7名	
余市町	1名	
札幌市	1名	
俱知安町	1名	
合 計	30名	10名

入居定員数30名、短期10名

むつみ荘では、入居等に関するご相談を随時受け付けてあります。入居に関するご質問・ご相談は、養護・特養共に【生活相談員】までお気軽にお問い合わせください。



むつみ荘農園

むつみ荘農園最後の収穫は、御家族様から種を頂き、長い間手入れをして育てた晩生の枝豆。大きな大きな豆が沢山実りました。利用者が枝から鞘を取り、ユニット毎に塩茹でをしました。「楽しみにしてたんだ、美味しかったわ~」と嬉しそうにされていました。御寄贈いただきありがとうございました。



施設長雜感

昼夜の寒暖の差が顕著となり、山々の木々が色づくなど、本格的な秋の到来を感じるようになりました。さて、本施設におきましては、7月より施工しておりました「エアコン」と「給湯器」の修繕工事が先月で終了しました。この間、利用者様にはご不自由をおかけする場面もありましたが、今後、厳冬期を迎えるにあたり、安心感を得たところです。さて、先月号でも記載しましたとおり、10月1日から本施設では、面会等制限の緩和策の一環として、居室での面会や外泊を再開いたしました。利用者様におかれましては、居室でご家族に会うことは格別な出来事であり、また、ご家族の皆様におかれましても

施設での生活状況を確認できる絶好の機会になるものと期待しております。再開後は連日、多くのご家族の皆様に来荘いただいておりますことに、改めて深く感謝申し上げますとともに、今後とも積極的に来荘いただきますようお願い申し上げます。なお、本施設では、今月、インフルエンザの予防接種を予定しております。感染症の発生が危惧される時期になりますことから、引き続き、感染症対策に万全を期すとともに、利用者様が安心で快適な生活を送ることが出来ますよう、努めて参る所存でございます。つきましては今後とも、ご家族・関係者の皆様には、本施設の運営にご支援・ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

施設長
高橋 英俊

